

火気器具使用時・ガソリンの貯蔵・取扱い時の留意事項

○火気器具等使用時の留意事項

- ① 露店等でガスこんろ等を使用する場合は**消火器**を準備してください。
- ② ガス漏れを防ぐため、ゴムホース等は器具との接続部分を**ホースバンド等**でしっかり締め付けてください。
- ③ ゴムホースは、適正な長さとし、**ひび割れ等の劣化**がないか点検してください。
- ④ プロパンガスボンベを使用する場合は、**直射日光の当たらない通気性の良い**場所に設置してください。
- ⑤ プロパンガスボンベは、転倒しないよう**鎖等で固定**してください。



○ガソリンの特性

- ① ガソリンの引火点は**マイナス40℃**と低く、極めて引火しやすい。
- ② 可燃性蒸気が床面に沿って広範囲に拡大しやすい。
- ③ 静電気が蓄積しやすい。



危険性について

ガソリンは気温が-40℃でも
気化し小さな火源でも引火し
爆発的に燃焼する物質です

○貯蔵・取扱い時の留意事項

- ① ガソリンを取扱っている周辺で**火気や火花**を発する機械器具等を用いないでください。
- ② 静電気による着火を防止するためには、消防法令に適合した**金属製容器等**で貯蔵・取扱いを行ってください。
- ③ ガソリン容器からガソリン蒸気が流出しないように容器は**しっかりと栓を閉めて**ください。
- ④ ガソリンの貯蔵や取扱いを行う場所は火気から離れた**直射日光の当たらない通気、換気の良い場所**としてください。
- ⑤ 取扱いの際には、開口前の圧力調整弁の操作等、取扱説明書に記載された安全上の留意事項を厳守してください。**※特にエンジン稼働中の給油は絶対に行わないでください。**



お問い合わせ先

宮崎市消防局予防課

32-4904

北消防署

32-4909

東分署

23-4111

南消防署

53-0033

多数の人が集まる屋外の催しで**対象火気器具等**を使用する場合は、

消火器の設置及び露店等開設に伴う届出

が平成26年8月1日から義務付けられました。

※宮崎市・国富町・綾町で行われる催しが対象となります。



●対象となる屋外の催し

一時的に一定の場所に不特定多数の人が集まることにより混雑が生じ、火災が発生した場合に危険性が高まる催しが対象となります。

※例えば、地域の行事で参加者がその地域に限定されない祭りなどは対象となります。
また、近親者によるバーベキュー、学校等で父母が開催する行事などで参加者が限定される場合は、対象外となります。



●消火器の準備について

原則として、対象となる屋外の催しで使用する対象火気器具等ごとに、準備が必要です。

ただし、テント内で複数の対象火気器具等を使用する場合で、使用者が協力して有効に初期消火ができる場合は、共同して消火器を準備することができます。



●露店等を開設しようとする場合の届出

対象となる催しに際して、対象火気器具等を使用する露店等を開設する場合には、「**露店等の開設届出書**」を3日前までに、催しの開催場所を管轄する消防署又は出張所へ提出して下さい。

※届出書の様式は宮崎市消防局ホームページに掲載されています。

届出は、露店等を開設しようとする方が行うこととなりますが、1つの催しに複数の対象火気器具等を使用する露店等が開設される場合には、催しの主催者や露店等の開設を統括する方がまとめて届出を行ってください。

○**対象火気器具等**とは・・・火を使用する器具又はその使用に際し火災発生のおそれのある器具で液体・固体・気体燃料を使用する器具及び電気を熱源とする器具

【対象火気器具等（例）】

※炭等固体燃料を使用する

炭火焼のドラム缶、

ガソリン等液体燃料を使用

する発電機等も該当します。



《コンロ》

《グリドル》

《ストーブ》

《発電機》

○**露店等**とは・・・露店、屋台その他これらに類するもので物品等を販売又は提供するものが該当
(例) 模擬店、フリーマーケットにおける出店など